

平成25年5月29日

～平成26年春「あべのハルカス」グランドオープンに向けて～

「あべのハルカス」の展望台、美術館の名称など施設概要が決まりました！

日本一高いビルの「展望台」は入場料金も、「美術館」は館長なども決定！

近鉄では、平成26年春のグランドオープンを目指し、高さ日本一となる300mの超高層複合ビル「あべのハルカス」（地下5階地上60階建て）の建設工事を鋭意進めています。

このたび、「あべのハルカス」内の展望台（58階～60階）および美術館（16階）の名称やコンセプトなど、施設概要が決まりましたのでお知らせいたします。詳細は別紙のとおりです。

展 望 台

名 称	「ハルカス300（さんびやく）」
コンセプト	驚きと癒しの空間、「ハルカス300」
入 場 料 金	大人1,500円、中高生1,200円、小学生700円、幼児（4歳以上）500円
営 業 時 間	10時00分から22時00分まで（年中無休）
特 徴	日本一高いビルからの眺望は、大阪平野が一望でき、天候が良ければ明石海峡大橋や関西国際空港などが望めます。また、58階から60階までの3層構造の各フロアは、特徴ある空間でお客様に驚きと癒しを提供します。

美 術 館

名 称	「あべのハルカス美術館」
コンセプト	Art x Human - あらゆるアートを、あらゆる人に。
営 業 時 間	【火～金】 10時00分から20時00分まで 【土・日・祝】 10時00分から18時00分まで （月曜日、年末年始、展示替え期間は休館します。）
名 誉 館 長	蓑 豊 氏（兵庫県立美術館館長）
館 長	浅野 秀剛 氏（大和文華館館長）
特 徴	国宝・重要文化財も展示可能な本格的な美術館です。また、ターミナルの立地特性を生かし、仕事帰りの方にもお立ち寄りいただけるよう、平日（火～金）は20時まで開館します。



「ハルカス300」60階屋内回廊イメージ



「あべのハルカス美術館」ロビーイメージ

「ハルカス300」(展望台)の概要

1. 名称 「ハルカス300(さんびやく)」

2. コンセプト

驚きと癒しの空間、「ハルカス300」

- ・最大の魅力である素晴らしい景色を存分に楽しんでいただける展望台を目指しています。
- ・フロアごとの特徴を生かして、お客様にいろいろな驚きや癒しを提供しながら、上質かつモダンな空間を創り出して皆様をお迎えします。

3. 施設概要

- (1) 展望台フロア あべのハルカス 58階、59階、60階
- (2) 施設構成 <60階(約1,280㎡)> 360度ガラス張りの屋内回廊(1周:175m)
<59階(約670㎡)> 「ハルカス300」グッズ販売ショップ
<58階(約1,830㎡)> 吹き抜け構造の屋外広場、カフェレストラン
- (3) 営業時間 10時00分から22時00分まで(年中無休)
季節や繁閑により変更する場合があります。
- (4) 運営主体 近畿日本鉄道株式会社

4. フロア概要

「ハルカス300」は、日本一高いビル「あべのハルカス」の展望台で、58階から60階までの3層構造となっています。気候条件が良ければ、明石海峡大橋、六甲山、関西国際空港など遠方の景色がお楽しみいただけます。また、58階から60階の各フロアでは、特徴ある空間でお客様に驚きや癒しを提供します。

- 60階：東西南北360度にガラスを配した屋内回廊です。地上約300mの高さから大阪平野をはじめ広大な景色が一望でき、空中を散歩しているような感覚が体験できる「驚きの空間」です。
- 59階：「ハルカス300」グッズなどを販売するショップを出店します。
- 58階：上空まで吹き抜け構造で、外気を肌で体感できる屋外広場です。屋外広場は一面がウッドデッキとなっており、各種イベントも開催できるスペースとしています。また、周囲には植栽を配置し、くつろぎながら景色をお楽しみいただける「癒しの空間」としています。さらに、屋内エリアにはお食事やお酒などをお楽しみいただけるカフェレストランも併設します。

59階のグッズ販売ショップ、58階のカフェレストランなどの展望台施設の詳細については、決まり次第お知らせします。

5. 入場料金

区分	大人 (18歳以上)	中高生 (12歳~17歳)	小学生 (6歳~11歳)	幼児 (4歳以上)	適用
個人料金	1,500円	1,200円	700円	500円	障がい者割引 設定あり
一般団体料金 (15人以上)	1,350円	1,080円	630円	450円	
学校団体料金 (15人以上)	1,200円	高校生 960円 中学生 840円	560円	400円	

3歳以下のお子様は無料です。

入場券の販売方法、販売箇所などについては、決まり次第お知らせします。

6. 日時指定券

- ・当日券のほか、日付と時間を指定できる「日時指定券(事前発売)」も導入します。日時指定券については、上記の個人料金に500円(一律)を加算いたします。
- ・日時指定券の販売方法、販売箇所などについては、決まり次第お知らせします。



「ハルカス300」外観イメージ

「あべのハルカス美術館」の概要

1. 名称 「あべのハルカス美術館」
(英文名称: ABENO HARUKAS Art Museum)

2. コンセプト Art x Human - あらゆるアートを、あらゆる人に。

- ・ターミナル立地にふさわしい、誰もが気軽に芸術・文化を体験し楽しめる「都市型美術館」を目指します。
- ・国宝や重要文化財の展示も可能な本格的な施設として、上質で快適な鑑賞の場を提供します。
- ・近鉄沿線の文化財をはじめ、日本・東洋美術、西洋美術、現代アートまで、多彩な展覧会を開催します。

3. ロゴマーク



デザインコンセプト

モチーフはABENOおよびARTの“A”とHARUKASおよびHUMANの“H”。丸みのある親しみやすいかたちには、「あらゆるアートをあらゆる人に楽しんでいただけるミュージアムでありたい」という願いを込めています。また、“A”と“H”が寄り添っているようにも見えるデザインは「ArtとHumanが交わるところこそ、Museumは生まれる」といった当館のコンセプトも表しています。

4. 施設概要

- | | |
|------------|--|
| (1) 美術館フロア | あべのハルカス16階 |
| (2) 施設構成 | 展示室(約880㎡)、収蔵庫(約130㎡)、エデュケーションスペース、ミュージアムショップ ほか |
| (3) 開館時間 | 【火~金】 10時00分から20時00分まで
【土・日・祝】 10時00分から18時00分まで |
| (4) 休館日 | 月曜日、年末年始、展示替え期間 |
| (5) 入館料 | 展覧会により異なります |
| (6) 運営主体 | 近畿日本鉄道株式会社 |
| (7) その他 | 展示室には可動壁を設け、自由にレイアウトを変更することが可能 |

5. 名誉館長および館長

名誉館長には蓑豊(みの ゆたか)氏が、館長には浅野秀剛(あさの しゅうごう)氏が就任します。



<名誉館長> 蓑 豊

昭和16年10月23日生まれ、71歳。石川県出身。

慶応義塾大学文学部哲学科美学美術史専攻 卒業。ハーバード大学文学博士号取得。モンテリオール美術館、インディアナポリス美術館、シカゴ美術館で東洋部長等を歴任。帰国後は大阪市立美術館館長、金沢21世紀美術館館長、サザビーズ副会長を経て、現在は兵庫県立美術館館長。専門分野は、中国陶磁器・工芸。



<館長> 浅野 秀剛

昭和25年12月28日生まれ、62歳。秋田県出身。

立命館大学工学部数学物理学科卒業。仏教大学文学部にて、博物館学芸員資格取得。学習院大学にて博士号(哲学)取得。

千葉市美術館の学芸課長を経て、現在、大和文華館館長。国際浮世絵学会常任理事・編集委員会委員長。専門分野は、日本近世絵画史(浮世絵・風俗画)、日本版画史、絵入版本。



展示室イメージ(通常時)



展示室イメージ(外光取入れ時)

以上

参 考

「あべのハルカス」の概要

所在地 : 大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目1-43
開業予定 : 平成26年春
敷地面積 : 約28,700m²
延床面積 : 約306,000m²(建設中のタワー館部分212,000m²)
高さ : 300m(地下5階地上60階建て)
フロア構成 : (建設中のタワー館部分)
58-60F ハルカス300(展望台)
19・20F 38-55F 57F 大阪マリOTT都ホテル
(約32,000m²)
17・18F 21-36F オフィス(約62,000m²)
16F あべのハルカス美術館
B2-14F あべのハルカス近鉄本店(百貨店)
(約83,000m²)

本年6月13日先行オープン。

設計 : 株式会社竹中工務店
外観デザイン監修 : シーザー・ペリ氏(ペリ クラーク ペリアーキテクト代表)
施工 : 竹中工務店、奥村組、大林組、大日本土木、銭高組共同企業体



「あべのハルカス」完成後イメージ